



新型コロナウイルス感染症 対応方針



くっつかないモン
#KeepDistance

手を洗うモン
#WashHands

換気をするモン
#OpenWindow

50人
ウェーブ
スタート

小規模
開催

2022年1月作成

※内容は情勢の変化により変更する場合があります



(1) 開催条件

- ・熊本県および阿蘇市において**イベント自粛要請**が発出されていないこと。
または開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(2) 参加資格

- ・新型コロナウイルスワクチンを2回接種済の方

※新型コロナウイルス感染状況により国の指針に応じてコロナ対策を追加・変更する可能性あり。

その他の参加資格は大会要項を参照。

(3) 中止の判断時期と参加費の取り扱い

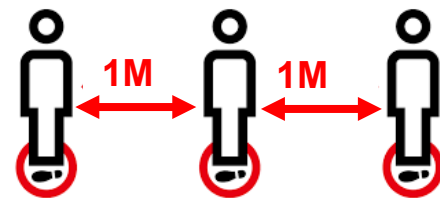
- ①3月15日までにイベント自粛要請が発出され、大会当日までに解除の見込みがない場合
⇒時期に応じて返金額を算定し、クオカードにて参加賞（阿蘇市特産品など）と併せて郵送する。
- ②3月16日以後にイベント自粛要請が発出された場合
⇒返金は行わず、参加賞として阿蘇市特産品等を郵送する。

(4) 大会参加者の基本行動（お願い）

- ・ **COCOA**（新型コロナウイルス接触確認アプリ）のインストールを強く推奨する。
- ・ **マスク、ネックゲイター**等の口を覆うもの（以下マスク等）を持参・携帯し競技中以外は常に着用する。
- ・ こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行う。（特にトイレ後や飲食前後は念入りに）
- ・ 他の参加者やスタッフ等との**間隔を1m以上確保し、握手やハイタッチなどの接触をしない**。
- ・ 大きな声で会話、応援等をしない。
- ・ その他感染防止のために主催者が決めたルールを守り、その指示に従う。

(5) 入場・受付

- ・ 受付にて**検温**を行う。37.5度以上の方は入場できない。
- ・ 検温は**非接触型体温計**を使用する。
- ・ 受付には距離を置いて並べるよう**目印**を設置する。
- ・ 受付のスタッフは**マスク等**を必着し、こまめに手を消毒する。
- ・ **ゼッケン**は**予め郵送**し、受付では**参加賞の受け渡しのみ**とすることで簡素化する。





(6) スタート時

- ・ゼッケンNo.が若い順に**50名ずつ2分おきのウェーブスタート**を行う。後発の選手は密集にならないよう周辺で待機し、前の組がスタートしてからスタートレーンに並ぶ。
- ・事務局はエントリー時に登録した想定ゴールタイムが早い順にNo.を割り振る。
- ・開会式は簡易的に行い、**参加者の集合は求めない**。
- ・**集合写真撮影は行わない**。
- ・**スタート直前までマスク等で口を覆い**、周囲の選手とできるだけ**1m以上間隔を空ける**。

(7) 走行中

- ・周囲の選手とはできる限り**1m以上間隔を空けて**走行する。
- ・唾や痰、口に含んだ飲み物を吐く行為は極力行わない。

(8) エイドステーション

- ・エイドには**消毒液**を設置し、手指を消毒した選手のみエイドを利用することができる。
- ・飲食物を提供するスタッフはマスク等と**ビニール手袋**を着用して活動を行う。手袋は作業が終了したら速やかに所定のごみ箱に捨てる。
- ・補給食は選手一人ずつ**小皿に取り分けたものか個包装のもの**を提供する。
- ・応援者の立ち入り及び私的サポート（飲食物の提供やマッサージなど）は禁止。



(9) フィニッシュ時

- ・完走証を発行するスタッフは**マスク等**を着用し、こまめに手を**アルコール**で消毒する。
- ・表彰式は簡易的に行う。（参加者の集合を求めない）
- ・大きな声での声援やハイタッチなどの接触はしない。
- ・**フィニッシュ後の選手はマスク等を着用して休憩する。**

(10) 飲食ブース

- ・テーブルやいすの間隔を空け、密集を回避する。
- ・各所に消毒用アルコールを設置し、ブース使用者に消毒を促す。

(11) 救護

- ・救護担当者はマスク等を着用し、ビニール手袋をつけて処置をする。手袋は処置が完了するたびに所定のごみ箱に捨て、適宜手をアルコール消毒する。（処置を受けた選手はその時点で失格）
- ・リタイア選手が回収車両に乗る際はマスクを着用し、会話は控える。車両は十分な換気をした状態で走行する。



(12) スタッフ

- ・大会当日に発熱や体調不良など不適當な事項がある場合は参加を見合わせる。
- ・大会中は常に**マスク等**を着用し口を覆う。受付や給水など**選手と対面するスタッフ**は特に必着。
- ・活動を始める前、終了後は必ず**手を洗う**か**アルコールで消毒**する。
- ・大会本部には**衛生管理担当者**を配置する。担当者は各対策が守られているかチェックリストを用いて随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所はこまめにアルコールで消毒する。
- ・スタッフ同士及び選手とは**1m以上間隔を空ける**。**握手やハイタッチなどの接触は禁止**。

(13) ご家族等の応援

- ・応援できる場所はメイン会場のみ。**エイドステーションやコース上での応援はできない**。
- ・応援時は常にマスク等を着用する。
- ・他社との間隔を1m以上空ける、大声で応援しない、家族以外とハイタッチ等の接触をしないなど、感染防止マナーを徹底する。
- ・発熱など感染を疑われる事情がある場合は来場を禁止する。

(14) 大会終了後

- ・選手、スタッフ、および応援者が**大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた場合は速やかに大会事務局に報告**し、併せて大会時の濃厚接触者の有無等について申告すること。